

いちご大好き。

二年 ローズクラウン リサ

六月になると、ドイツではいちごがどっさりできます。まい年、山ぼとたべてもらえるので、うれしいきせつです。

わたしのいえには、いちごが生えています。あ、というまに小さいみがついて、とてもいいにおいです。わたしは、すっぱいのがーばんすきです。わたしがまい日本やりをします。ぐんぐん大きくなるいちごを見るのがた

【海外子女教育振興財団】

のしみで、学校かえると、すぐに見に行きます。そこで小さなみを見つけると、早くたべたくて、かまんするるのが大へんです。

→小さいとき、かかってにたべて、よくおこらわっていたよね。

と、ママがわらっていました。中学生のおねの花は、わたしがかかってにいちごをたべると、すぐにおこります。花もそれをとてまたのしみにしているからです。

六月になると、車でいちごがりに行きます。

かぞくみんなて山ほごつんで、おなかがい、
ぱいになつたら、たくさんもつてかえりませ。
それを「ドイツのおばあちゃん」が「ジャム」にし
してくれて、トーストにのせたら、たまらな
いおいしさです。本とうは、一びんせんぶのせ
たいくらいなのです。

こうやって、大すきないちごをそだてたり、
たべたりできるドイツの春を、わたしはまい
年、とてもたのしみしています。

【海外子女教育振興財団】